

もみじ

—広島県山岳連盟会報—

一般社団法人 広島県山岳連盟

〒733-0011 広島市西区横川町2丁目4-17

電話・FAX (082) 296-5597

E-Mail : hgakuren@lime.ocn.ne.jp

URL

<http://hiroshima-gakuren.or.jp>

郵便振替口座 01380-6-37958

登山月報3月号に掲載

比婆山スカイランと 登山交流の国際化

日本山岳協会広報誌「登山月報」が新連載で「北から南からブロック便り」を掲載しているが、このたびの登山月報（第540号 平成20・3・15発行）に広島県山岳連盟の記事が掲載されたので紹介します。

比婆山スカイランと登山交流の国際化

第1回比婆山国際スカイランは、1990年（平成2）11月ペルー、ネパール、韓国の招待選手の参加を得て開催。途中中断があったが、本年第22回大会を開催するに至っている。

この大会が縁で大邱広域市山岳連盟と登山交流が始まっている。高校生中心の交流で毎年交互に広島と大邱で20～30人規模の登山交流を行っている。

大邱広域市山岳連盟との交流は、1999年11月訪韓以来、2013年の訪韓で実に22回に及んでいる。比婆山スカイラン、日韓交流登山とも豊富な実績を基礎に今後の発展充実が期待される。

（登山月報3月号 11頁掲載）

第22回比婆山国際スカイラン

日時：2014年5月18日（日）10:00スタート

場所：中央中国山地 比婆山連峰

庄原市西城町油木 ひろしま県民の森

主催：一般社団法人 広島県山岳連盟



写真は第22回比婆山国際スカイランのポスター

連休登山の警告文

春山も雪崩・滑落・天候の急変に要注意

一万全な計画と装備で

登山計画書の作成と提出は、安全登山の第1歩

例年、大型連休前後の春山において多くの遭難事故が発生しています。とりわけ、遭難者に占める中高年登山者の割合は7～8割と高く、転・滑落、道迷い、

連休登山の警告文

転倒などの事故が多発しています。

この時期、ふもとは初夏の装いでも、山では天候が急変すれば降雪もあり、冬山に様変わりします。春山に対する認識が甘く、天候に関する不適切な判断や、不十分な装備で体力的に無理な計画を立てるなど、知識・経験・体力の不足から、遭難に至ることが多く見受けられます。

また、仲間に連れて行ってもらうだけという人任せな考え方から、登山中に仲間とはぐれて道に迷うなど、離散型の遭難事故も多くみられます。

登山は自己責任

登山は、自己責任において行われなければなりません。それは計画から帰宅するまでの一切を自分で主体的にやり遂げるということです。

単独登山を避け、登山届を提出する

○登山計画の作成に当たっての留意事項

- ①「道迷い遭難」などを起こさないように、地形の特徴を 1・25000 地形図で把握する。
- ②事前に週間天気予報などを参考に、行動期間中の天気の推移を見極めて登山計画を立てる。
- ③単独登山を避け登山計画書（登山届）を提出のうえ、万全な計画・装備を持って出かける。

意識的に声を掛け合う

○山での行動の留意事項

- ①長時間の行動により想像以上に体力・集中力は落ちることを自覚する。
- ②意識的に仲間と声を掛け合い、こまめに休憩をとり、糖分・水分補給などで心身をリフレッシュする。
- ③常に最新の気象情報を入手したり、観天望気を行う。

各自の体力、経験に応じた山に登る

○安全な登山を実行するための留意事項

- ①日本山岳協会及び広島県山岳連盟等の講習会などを利用して安全登山に必要な知識や技能を身につ

ける。

フォト俳句 ⑧

薰風に背中押されて花の道

俳句・写真 江種幸男



②日ごろからトレーニングを怠らず体力の向上に努める。

③経験豊かで判断力のあるリーダーのもと、各自の体力と経験に応じた山に登る。

春山も気象の急変に要注意！

—「気象遭難」が多発しています—

気象の変化に対応できるよう、入山前に最新の気象情報を十分に確認するとともに、気象が急変した際には、冷静に判断し行動することが重要です。

- 1、入山前、入山中の気象情報を確認していますか。（携帯電話、ラジオ等）
- 2、エスケープルート（万一の場合の逃げ道）を羽考えていますか。
- 3、雪崩に対する知識と装備（雪崩ビーコン、プローブ、シャベル等）は十分ですか。
- 4、応急処置のための医薬品や機器は準備しましたか。
- 5、緊急時の連絡手段は準備しましたか。（無線機、携帯電話などの充電も忘れずに！）
- 6、山岳保険の加入は住みましたか。
- 7、登山計画書（登山届）はパーティー全員でよく検討し、作成しましたか。

連休登山の警告文

登山計画書（登山届）はあなたの生命を守るザイルです。平成 25 年度の行楽期間中に遭難した 141 パーティーのうち、108 パーティー（77%）が登山計画書（登山届）を提出していませんでした。

●登山計画書（登山届）の提出先

- 家庭、クラブ（山岳会）、職場、学校等
- 山域の登山指導センターや案内所、登山具 T の登山届ポストなど。
- 登山地域の都道府県警察本部地域課または山域を管轄する警察署、交番、駐在所。

（*谷川岳、剣岳については条例に基づく登山届提出義務があります。）

（*インターネットを使って申請できるところもあります。）

登山計画書の提出

- 遭難事故の発生が早い段階で警察に認知されます。
- 搜索救助活動が迅速かつ合理的に行われます。
- 搜索救助活動にかかる膨大な社会的及び個人的負担を軽減することができます。
- 家族や関係者を安心させることができます。

これまででも登山計画書（登山届）を提出したことにより、命拾いをしたという事例が数多くあります。登山計画書を提出するということは、あなたの生命を守るザイルであると考えて必ず実行しましょう。また、登山計画書（登山届）の提出先には下山の報告を忘れずにしてください。

岳連短信**1、広島山岳平和祭 11月 22 日～11月 26 日開催**

「アジア山岳連盟（UAAA）創立 20 周年記念行事」が広島で開催されます。11・22（土）は各団体別の自然保護集会、11・23（日）はこれに関連して平和祈願祭（平和公園、PM：アジア山岳自然保護会）などが開催されます。日程表は別記のとおりです。

2、寄贈御礼

- ①登山月報 第 540 号（平成 26・3・15）北から南から ブロック便り 中国ブロック 広島県山岳連盟
- ②やまなみ長野県山岳協会ニュース 212（2014・3・10）
- ③冬山登山の警告 「悪天候！登らぬ勇気 冬山登山」 平成 25・12・1 山岳遭難対策中央協議会
- ④連休登山の警告文 春山も雪崩・滑落・天候の急変に要注意一万全な計画と装備で一平成 26・4・1 山岳遭難対策中央協議会
- ⑤第 12 回 ひろしま「山の日」県民のつどいの記録 2013・6・1（土）・2（日）開催ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会・中国新聞社・中国放送 42 頁

広島山岳平和祭・日程表

		A. 団体参加／自然保護集会			
		B. 日帰り(個人)			
		C. UAAA／UAAA 集会			
11月 22 日(土)	11月 23 日(日)	11月 24 日(月) 各団体別 集会 終了後解散	11月 25 日(火)	11月 26 日(水)	
来日／来広 集合／受付	平和祈願祭 平和記念公園	弥山・宮島	UAAA・総会	UAAA 解散	
合同集会	記念集会 中ホール	銀河クルーズ ディナー	さよなら ディナー	JMA	
各団体別 懇親会	祝賀会				

3、第 2 回可部連山トレイルラン IN あさきた

開催日時：平成 26・6・1（日）

ロングコース 22 k m9:00 スタート

ショートコース 16 k m9:30 スタート

開催場所：中国電力南原研修所

走 路：広島県立自然公園南原峡

募集期間：平成 25・12・15～26・3・16

4、平成 26 年度定期総会にご出席ください

開催日 平成 26 年 5 月 24 日（土）15:30～17:00

場 所 ホテルチューリッヒ東方 2001

TEL：082-262-5111

議題 1、平成 25 年度事業報告・決算報告

2、平成 26 年度事業計画・予算案

3、役員改選

4、その他

5月行事予定

- 5・10 (土) 岳連例会山行
- 5・14 (水) 第2回運営会議
- 5・17 (土) ~18 (日)
第22回比婆山国際スカイラン
(比婆山連峰 庄原市西城町)
- 5・24 (土) 平成26年度定期総会
*詳細は「平成26年度広島県山岳連盟事業計画(案)」
(5・24定期総会決定)をご覧ください。

中国新聞夕刊 2013・12・26掲載

11月下旬、超党派の「山の日」制定議員連盟が、8月11日を「山の日」とする祝日法改正案を来年の国会に提出する方針を決めた。

「山の恵みに感謝する」と「山の日制定の目的である。日本は国土の7割が山といわれている。山と海の文化が融合して、日本文化の基幹が形成されているともいわれている。すでに祝日となっている。山の日があるのに、山の日が

山の風景 41

落葉の妙見山縦走 2013・11・2
写真提供 森 智昭 (ひこばえ)



編集部より

○この会報は、皆さんの提出原稿を編集して発行しています。岳連行事・山の情報・行事参加の感想・写真など気軽にお寄せください。編集の都合で一部手直しすることがあります。ご了承ください。

○各研修会、講習会へ参加された方は積極的に報告書を提出ください。随時掲載いたします。

題字デザイン 今村みづほ 編集 仲井正美



音を立てて流れる清流梓川の岸辺に立ち、思わず感嘆の声があがつた。自然の素晴らしさ、清流への憧れ、忘れていたものを発見した驚きである。そして、穂高岳が近づくにつれて、感動が一つ一つ新になり、高まっていった。

穂高岳からいきなり鉄のマを心行くまで満喫した感動を今でも忘れない。

私たちの登山グループ「ひ

（広島県山岳連盟理事＝広島市）

「山の日」制定を

は、感性をみがき、自然を愛する人とのから山に登ります」とみんな声を合わせて

出発している。来年1月5日

は安全登山祈願のため、宮島

の弥山に登る予定である。

山の日を、山と人との深い

かかわりを再度見つめ直し、

安全な山登りを考える日にし

たいものである。